「やわらかな光あふれる静謐空間 願文院」

１．会葬者の心情に寄り添う空間づくり

・会葬者の各シーンに応じた心の移ろいを意識した空間構成
・天空を意識した天窓により、間接的にやわらかな自然光が差し込む落ち着いた空間
・施設の各所に自然光を取り込んだ明るい斎場計画

２．分かりやすい動線と機能的な施設計画

・告別から収骨まで分かりやすく円滑な動線計画
・プライバシーに配慮した独立性のある会葬者部門
・管理部門を集約した効率的な職員動線

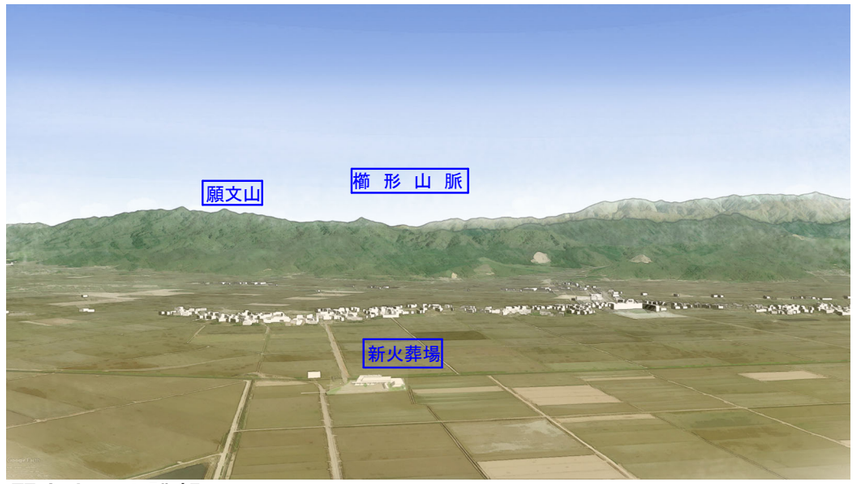
３．田園風景に佇む静謐な斎場計画

・地域の風習、葬送行為に寄り添い地域に根ざした斎場づくり
・施設へのアプローチとなる田園風景や願文山を借景としてとらえ地域の景観と営みを表現した斎場づくり

敷地条件に配慮した高機能な施設計画

・敷地条件を考慮し、会葬者・職員の動線に配慮した中で、できるだけコンパクトで、かつ高機能な施設として計画します。
・敷地の中で建物周囲にゆとりを持たせた計画とし、サービス動線を十分確保します。
・火葬、集塵施設のメンテナンスや更新が行えるよう炉室及び集塵機室に隣接して、十分な広さのサービスヤードを確保します。

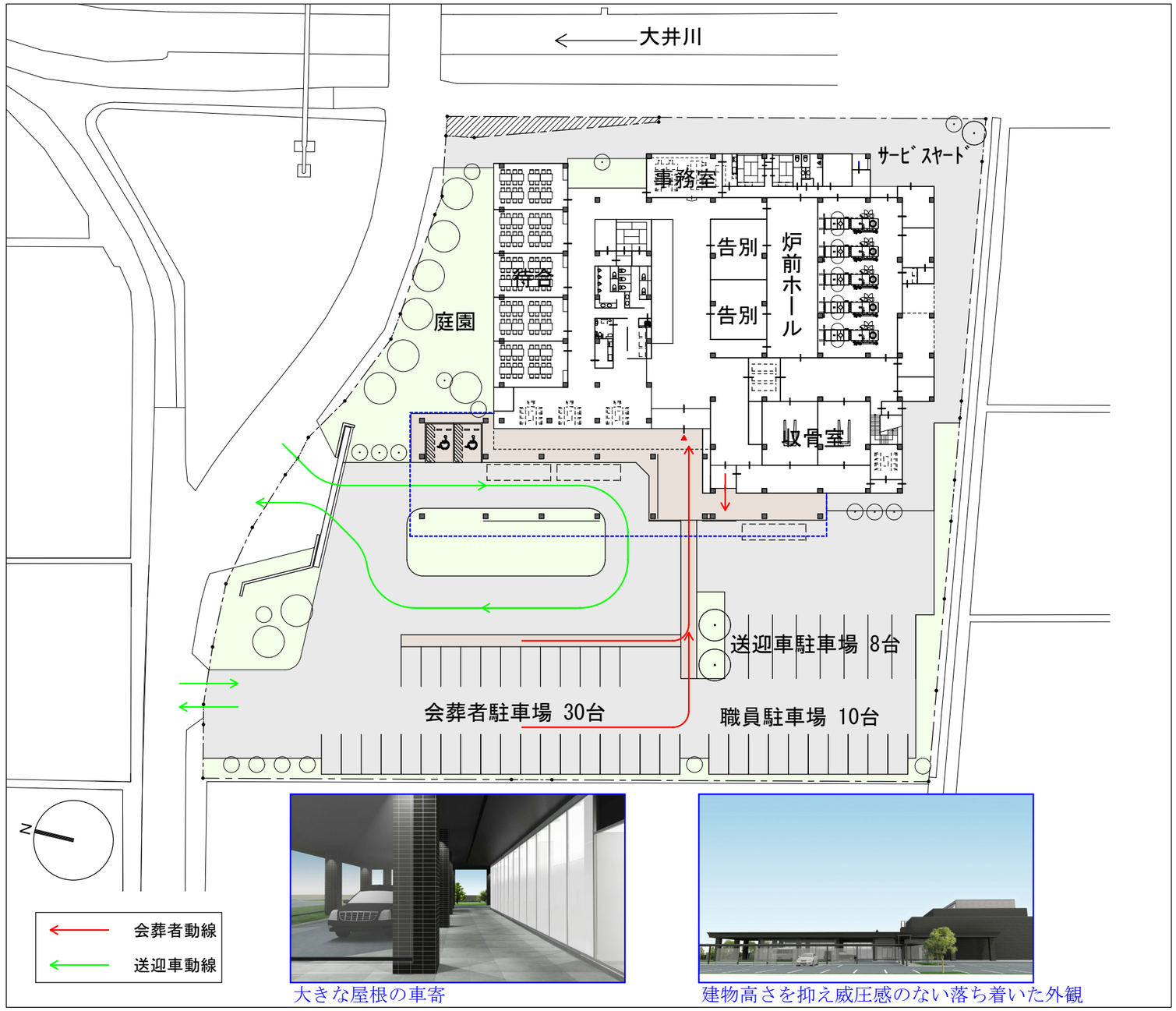
鳥瞰パース



願文山への眺望

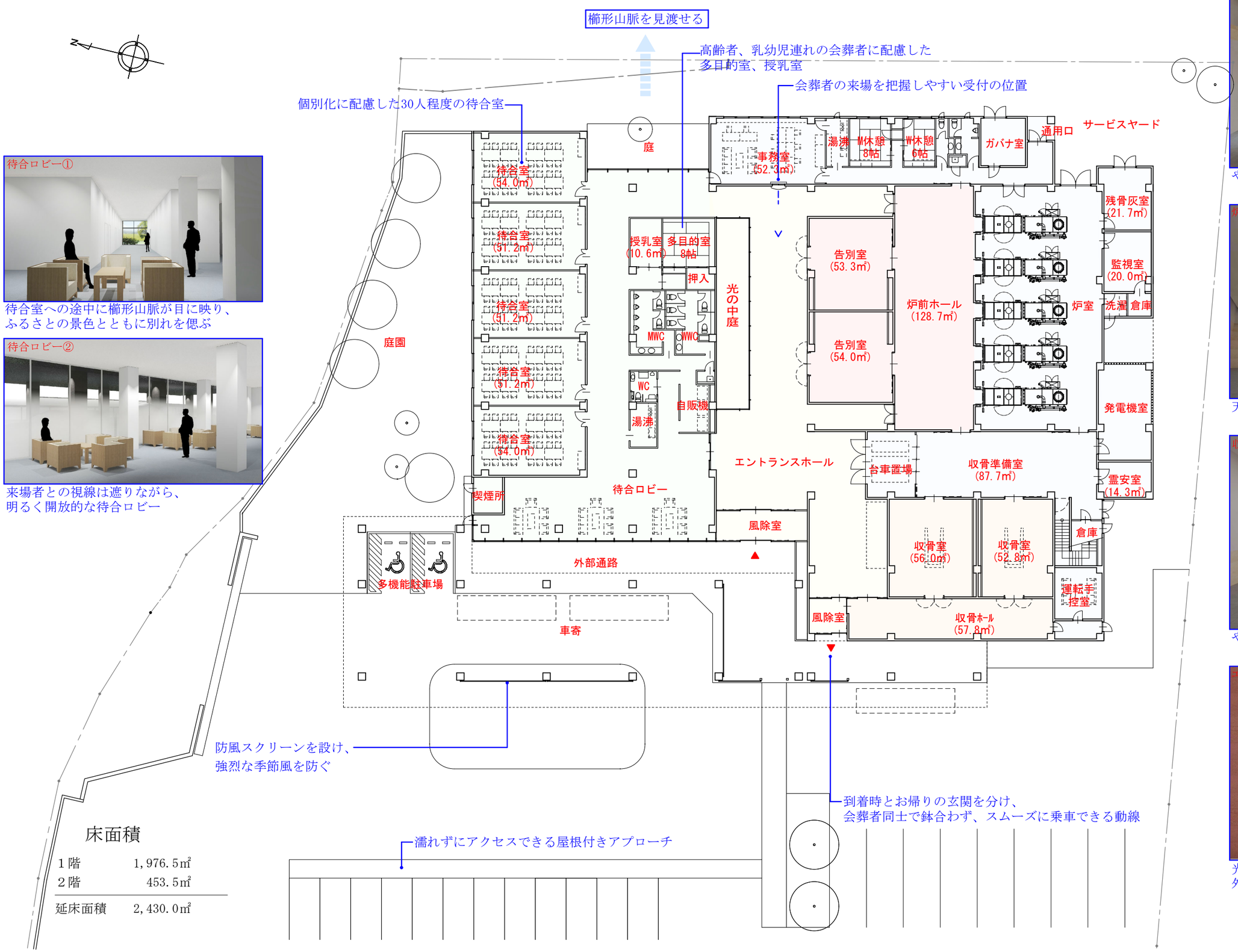
アプローチ空間の充実

・会葬者を駐車場から施設方向に設けた屋根付の回廊に導き入れることで、悪天候の際の利便性に配慮するとともに、施設の顔としての落ち着き、重厚感を演出します。
・駐車場は多くの会葬者に余裕を持って対応できるよう十分なスペースを確保し、冬期間における除雪対策を考慮した計画とします。
・送迎バスや霊柩車が同時に寄り付くことが出来る大屋根のある車寄せを計画します。
また季節風対策としてガラスの防風スクリーンを設けます。舗装面には凍結対策として融雪を計画します。



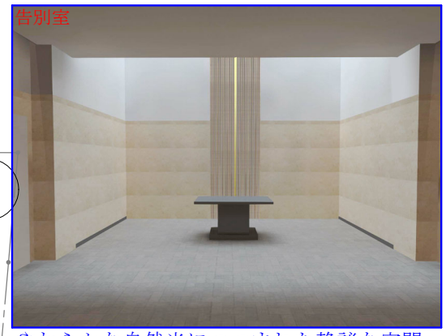
大きな屋根の車寄

建物高さを抑え威圧感のない落ち着いた外観



待合室への途中に櫛形山脈が目に映り、
ふるさとの景色とともに別れを偲ぶ

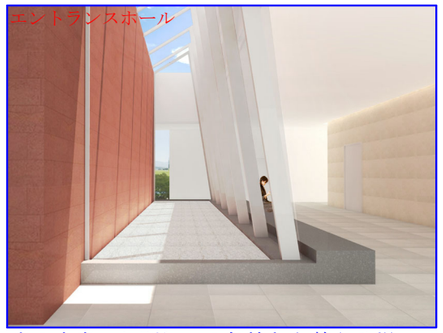
来場者との視線は遮りながら、
明るく開放的な待合ロビー



やわらかな自然光につつまれた静謐な空間

天空から自然光が差し込む上昇感のある空間

やわらかく晴れやかな光の下で収骨を行う



光の中庭：お別れへの気持ちを整える場
外部とのつながりを持ったやすらぎの空間

床面積

1階	1,976.5㎡
2階	453.5㎡
延床面積	2,430.0㎡